**2025年度**

**The 2nd Japan Visualization Symposium (Japan Vis 2025)**

**アートコンテスト**

**募集要項**

|  |
| --- |
| 目次アートコンテストとは-----------------2応募用紙 ---------- --------------3応募作品の取扱 ------------------**-**4 |

**芸術的に優れた可視化作品を顕彰する「アートコンテスト」**

可視化に関連するアート作品を顕彰するため「アートコンテスト」です。アートの視点から多彩な作品をお待ちしています。

**「アートコンテスト」概要**

|  |  |
| --- | --- |
| 主旨 | 芸術的に優れた可視化作品を表彰 |
| 作品形態 | 表現形態は自由（画像、動画、立体、WEBコンテンツ等） |
| 作品フォーマット | デジタルデータの場合、一般的なビューアで表示されるフォーマット。 |
| 応募方法 | 次ページの応募用紙に記載の上、オーガナイザーに直接メールで応募ください。作品は、メールに添付（10M以内）又は、作品が掲載されたURL（写真・動画共有サイト含）を記載ください。作品提出締切（2025/5/25）までに完成版をお送りください。（作品概要は、講演論文集に掲載されますので作品提出締切を厳守お願い致します。） |
| スケジュール | 2025/5/5(月) 応募締切。2025/5/25(日) 作品提出締切（立体等は、審査用として画像・動画を提出）。※大会期間中に入賞作品（大賞、金賞、銀賞）を発表。 |
| 賞 | 大賞、金賞、銀賞を選考します。 |
| 入選者 | 入選者は、事前に連絡をします。 |
| 著作権 | 可視化情報シンポジウム「アートコンテスト」規定第７条（４p.）の取り決めとします。ご質問等ありましたら下記連絡先までお問い合わせください。 |
| オーガナイザー | 東洋大学総合情報学部　加藤 千恵子東洋大学総合情報学部　切島 忠昭東洋大学総合情報学研究科　村上 里子東洋大学理工学部　前田 聡東洋大学総合情報学研究科　沖田 京子東北大学工学研究科　菊地 謙次早稲田大学人間総合研究センター　菅原 徹立命館大学情報理工学部 田中覚東京都市大学メディア情報学部 宮地英生東京理科大工学部　元祐 昌廣一橋大学ソーシャル・データサイエンス研究科　山辺真幸 |
| 応募先 | 東洋大学総合情報学部〒350-8585　埼玉県川越市鯨井2100　TEL +81-49-239-1434 可視化情報シンポジウム「アートコンテスト」　村上里子　e-mail:**artcontest.kashika@gmail.com**※又は、各オーガナイザーに直接連絡ください。 |

※提出は、各オーガナイザーに直接申し込むこととなります。次ページが応募用紙となります。

|  |
| --- |
| **応募用紙　The 2nd Japan Visualization Symposium (Japan Vis 2025)****アートコンテスト** |

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名：  | フリガナ：  |
| 住所：〒 |
| メールアドス： | 電話番号： |
|  |  |
|  |

|  |
| --- |
| **応募作品内容** |
| 作品タイトル：  |
| 作品概要： |
| 作品形態（作品サイズは応募者が搬入可能な範囲）： |
| 作品展示方法：  |

|  |
| --- |
| **作品提出方法（メールに添付（10M以下）、 URL （写真・動画共有サイト含）等）** |

|  |
| --- |
| [ ] ①メールに添付 |
| [ ] ②URL: |
| [ ] ③その他： |
| ＜提出先＞各オーガナイザー、又は下記に提出ください。〒350-8585　埼玉県川越市鯨井2100　東洋大学総合情報学研究科 村上里子 mail: artcontest.kashika@gmail.com |

<作品取り扱いに関して>

The 2nd Japan Visualization Symposium (Japan Vis 2025)アートコンテストでは、可視化情報シンポジウム「アートコンテスト」規定第７条を適用します。この内容を承諾致します。

 年　 月　 日　　　出品者 　印

規定

第７条（応募作品について）

１．応募作品は一人一点とする。応募者ご自身が作成したオリジナルの作品でなければならない。作品内で使用するキャラクターやシナリオ、デザイン、音楽などは、全て著作権処理や使用条件などをクリアしているものとする。盗作、無断使用などは不可とする。

２．応募された作品の知的財産権（産業財産権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権を受ける権利、および著作権）は応募者に帰属する。ただし、本コンテストの応募により、応募作品を主催者がWebサイト・展示イベント・紙媒体等での宣伝活動等に使用することに、応募者が同意したものとする。

３．応募作品に関して第三者との間に紛争が生じた場合は、応募者自身の責任においてそれを解決するものとする。

[審査方法]

　１．応募作品に対して、審査員による１次審査を行い、入選の６作品を選出する。

　２．入選６作品に対して、審査員による２次審査を行う。

　３．シンポジウム当日に６作品の展示に対して、来場者による一般審査を行う。

　４．審査員による２次審査と一般審査の結果を総合して、大賞、金賞、銀賞の各１作品を決定する。

　（注）審査員に１次審査および２次審査においては、応募作品に対して、画像、映像、動画で審査を行う。絵、立体オブジェ等もデジタル化された写真（画像）を審査員が見て評価を行う。一般審査では、実物の展示を見てもらい、投票して頂く。